

第6学年 国語科 年間計画（標準145時間）

	月	単 元 名（教材名）	時間	備 考
一 学 期	4	オリエンテーション(つないで、つないで、一つのお話)	1	
		詩を楽しもう(春の河／小景異情)	1	
		視点のちがいに着目して読み、感想をまとめよう(帰り道)	4	道徳
		本は友達1(地域の施設を活用しよう)	1	
		漢字の形と音・意味	2	
		季節の言葉1(春のいぶき)	2	
		話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう(聞いて、考えを深めよう)	6	
	5	漢字の広場1(5年生で習った漢字1)	1	
		筆者の主張や意図をとらえ、自分の考えを発表しよう (笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例)	7	
		話し言葉と書き言葉	1	
		言葉を選んで、短歌を作ろう(たのしみは)	3	知多の友
	6	文の組み立て	2	
		声に出して楽しもう(天地の文)	1	
		集めるときに使おう(情報と情報をつなげて伝えるとき)	2	
		具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう (私たちにできること)	10	知多の友 総合、道徳
	7	季節の言葉2(夏のさかり)	2	
		本は友達2(私と本／森へ)	5	(知多の友)
二 学 期	9	詩を味わおう(せんねん まんねん)	1	
		対話の練習(いちばん大事なものは)	2	
		生活の中で読もう(利用案内を読もう)	3	
		熟語の成り立ち	2	
		漢字の広場2(5年生で習った漢字2)	1	
		作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう (やまなし／イーハトーヴの夢)	8	
		言葉の変化	2	
	10	季節の言葉3(秋探し)	2	
		目的や条件に応じて、計画的に話し合おう (みんなで楽しく過ごすために／伝えにくいことを伝える)	6	道徳
		漢字の広場3(5年生で習った漢字3)	1	
		表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう (『鳥獣戯画』を読む／調べた情報の用い方／日本文化を発信しよう)	11	知多の友、図工、 社会
	11	古典芸能の世界―演じて伝える	1	
		カンジー博士の漢字学習の秘伝	2	
		漢字の広場4(5年生で習った漢字4)	1	
		伝統文化を楽しもう(狂言 柿山伏／「柿山伏」について)	4	
	12	書き表し方を工夫して、経験と考えを伝えよう(大切にしたい言葉)	6	知多の友
		漢字の広場5(5年生で習った漢字5)	1	
		季節の言葉4(冬のおとずれ)	2	
三 学 期	1	詩の楽しみ方を見つけよう(詩を朗読してしょうかいしよう)	2	
		仮名の由来	1	
		筆者の考えを読み取り、社会と生き方について話し合おう (メディアと人間社会／大切な人と深くつながるために／ プログラミングで未来を創る)	6	社会、算数
		漢字を正しく使えるように	2	
	2	人を引きつける表現	3	
		形式と表現を工夫して書こう(思い出を言葉に)	7	知多の友
		資料を使って、効果的なスピーチをしよう(今、私は、ぼくは)	6	
		漢字の広場6(5年生で習った漢字6)	1	
	3	登場人物の関係をとりえ、人物の生き方について話し合おう(海の命)	6	
		卒業するみなさんへ(中学校へつなげよう／生きる／ 今、あなたに考えてほしいこと)	4	道徳